

スカパーJSATグループ
2011年度 第2四半期決算説明会

2011年11月4日(金)

株式会社スカパーJSATホールディングス

将来の見通しに関する記述について

本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

《経営全般に関するリスク》

- 当社グループの事業に係わる法的規制等による事業の制約のリスク
- 顧客情報のセキュリティに関するリスク
- 大規模災害による重大設備障害に関するリスク

《衛星インフラに関するリスク》

- 通信衛星の機能不全や運用能力低下に関するリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 衛星への保険付保に関するリスク

《有料デジタル多チャンネル放送プラットフォームサービスに関するリスク》

- 加入者獲得、維持に関するリスク
- 放送事業者に関するリスク
- ICカードのセキュリティ等に関するリスク

連結業績ハイライト

損益概要

上半期の増収増益を受け、通期予想を上方修正

連結(単位:百万円)

	2010年度 2Q累計	2011年度 2Q累計	前年 同四半期比 増減	2011年度 通期 業績予想 (修正前)	業績予想 進捗率 (修正前)	2011年度 修正通期 業績予想
営業収益	70,518	77,056	+9.3%	151,000	51.0%	152,000
営業利益	5,198	11,570	+122.6%	14,000	82.7%	15,500
経常利益	4,184	10,984	+162.5%	13,200	83.2%	14,500
当期純利益	858	6,461	+652.7%	7,000	92.3%	8,000
EBITDA _{*1}	15,696	23,987	+52.8%	—	—	—

*1 EBITDA = (当期純利益) + (税金費用) + (支払利息) + (減価償却費)

有料多チャンネル事業の主要指標

上半期の新規加入件数は30万件を突破

		2010年度 2Q累計	2011年度 2Q累計	2010年度 通期実績	2011年度 通期目標
新規加入件数		27.1万件	31.6万件	58.0万件	60.8万件
純増数		1.7万件	4.3万件	3.8万件	5.3万件
累計加入件数		370.5万件	376.8万件	372.5万件	377.8万件
ARPU ^{*1}	Gross ARPU	3,254円	3,252円	3,236円	—
	Net ARPU	1,467円	1,623円	1,489円	—
SAC (単価) ^{*1 *2}		34,855円	29,446円	34,839円	—
ハイビジョン化率 ^{*3}		11.3%	25.2%	19.2%	—

*1 スカパー！3サービスをまとめて算定。Gross ARPU: 従来の視聴料ベース単価、Net ARPU: 当社売上となる視聴料又は手数料ベース単価。

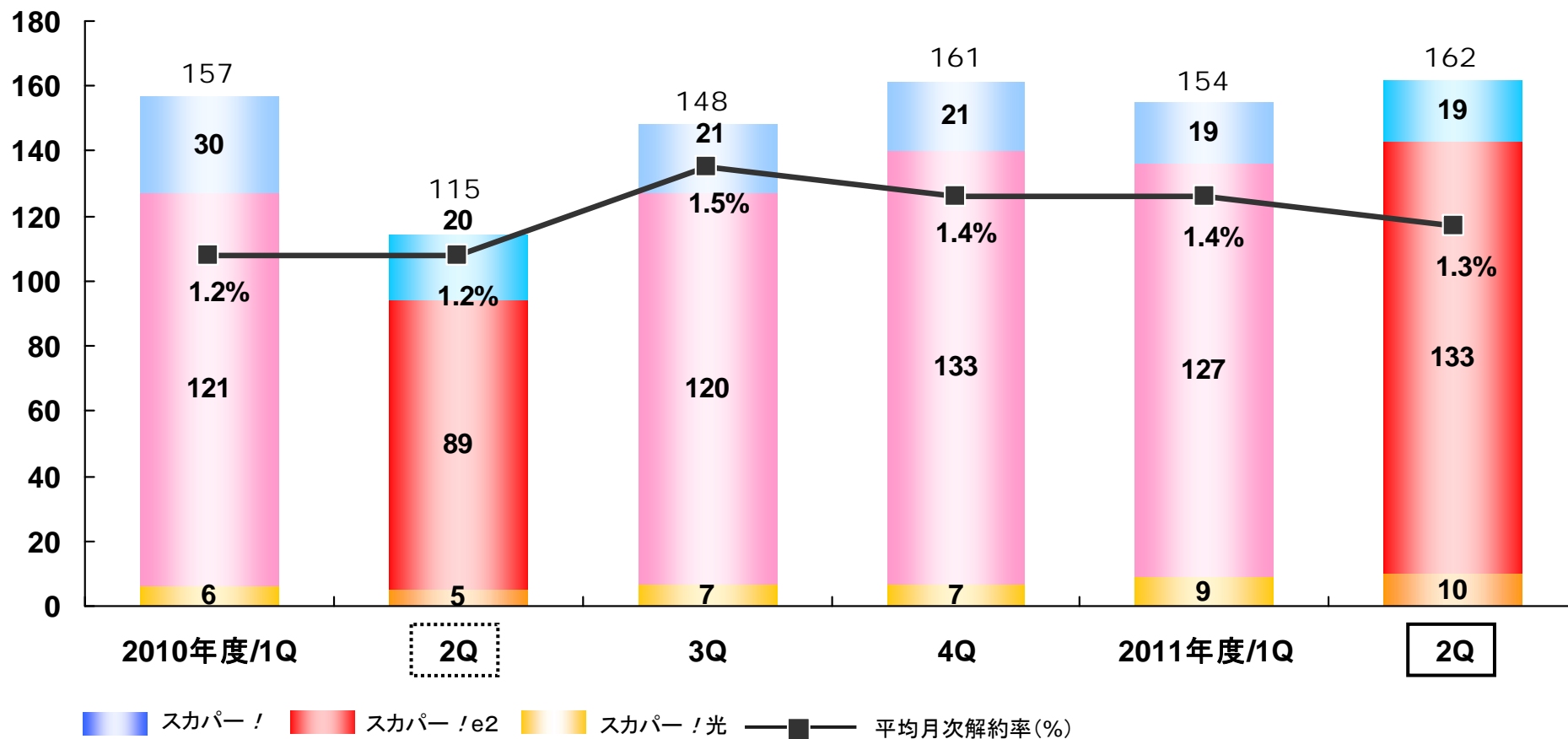
*2 当第1四半期から会計処理の見直しにより販促費の一部をSACから控除。

*3 ハイビジョン化率=(スカパー！HD累計加入件数)÷(スカパー！SD+スカパー！HD累計加入件数)

新規加入件数と解約率の推移

7～9月でも過去最高の新規加入件数
スカパー！e2が牽引

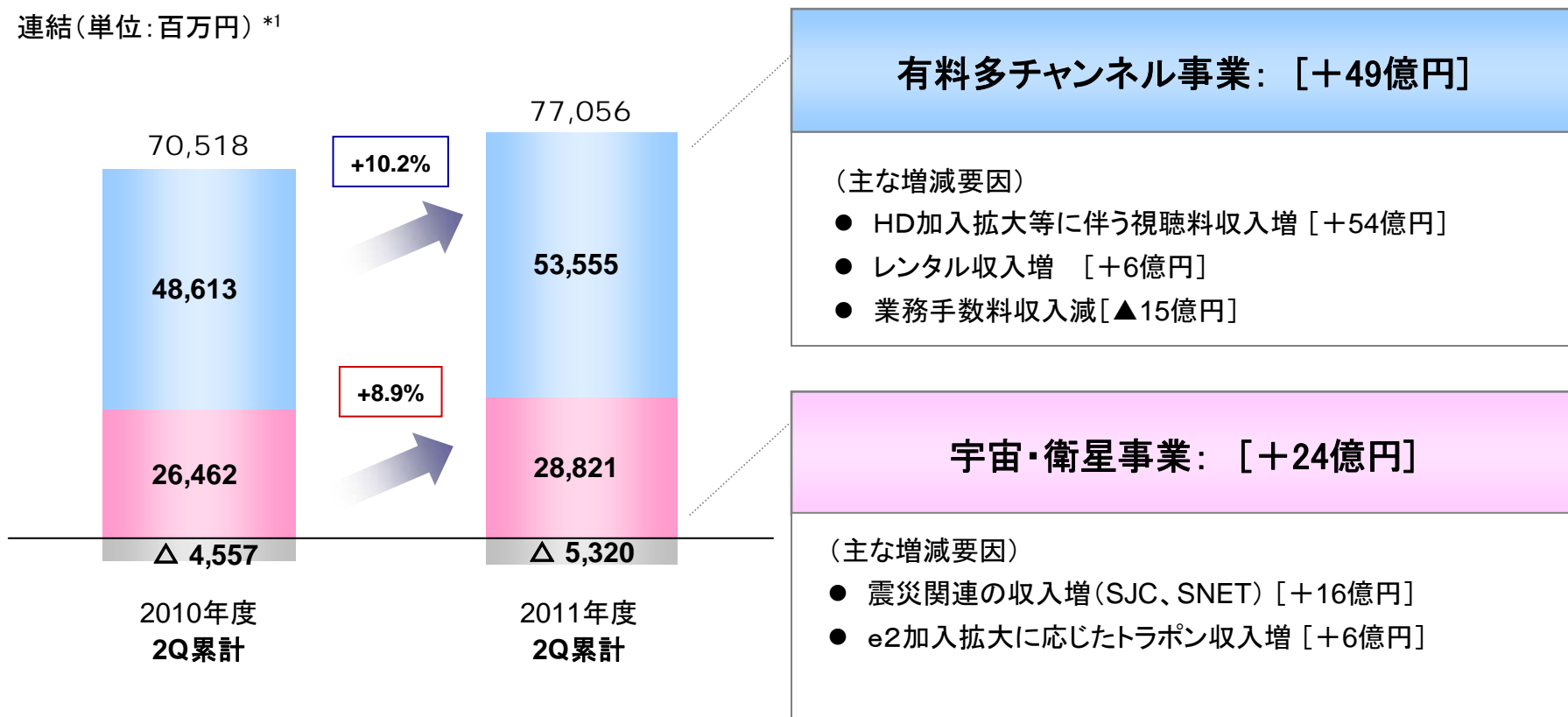
(単位:千件)



連結業績解説

視聴料収入の増加と 震災後の衛星通信利用増が増収に寄与

連結(単位:百万円) *1



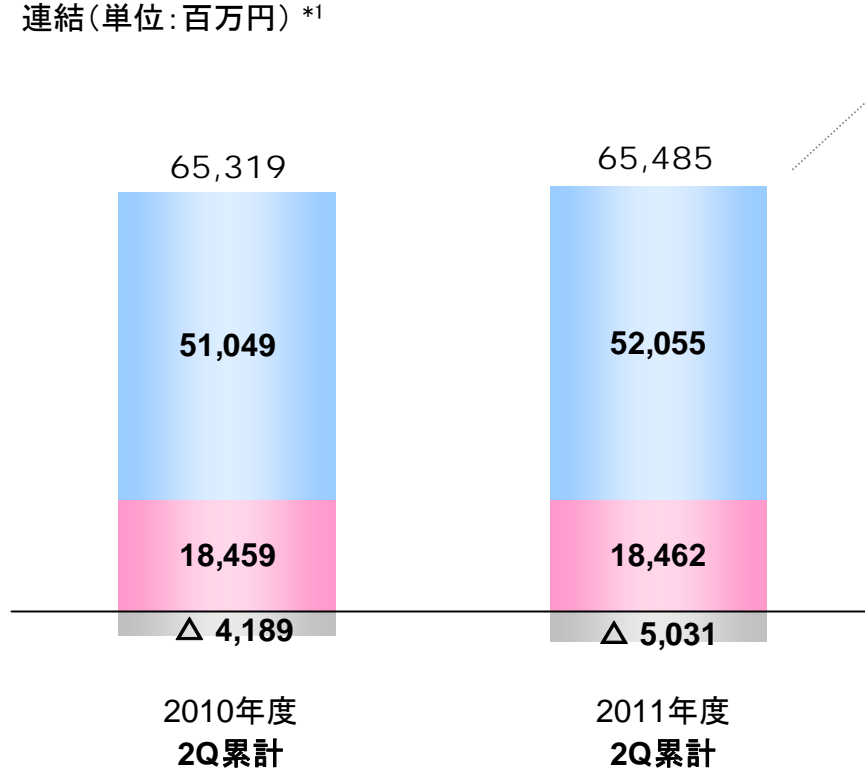
- 有料多チャンネル事業
- 宇宙・衛星事業
- 消去又は全社

*1 セグメント別の数値は新区分で算定(2010年度数値も見直し)。

(注)他に、消去又は全社の差異(対前年同期比▲8億円)。

スカパー！HDの拡大に伴い、HD関連費用が増加

連結(単位:百万円)*1



有料多チャンネル事業: [+10億円]

(主な増減要因)

- ワールドカップ放映権等の費用減 [▲37億円]
- HD関連費用等の増加 [+44億円]

(注)他に、消去又は全社の差異(対前年同期比▲8億円)。

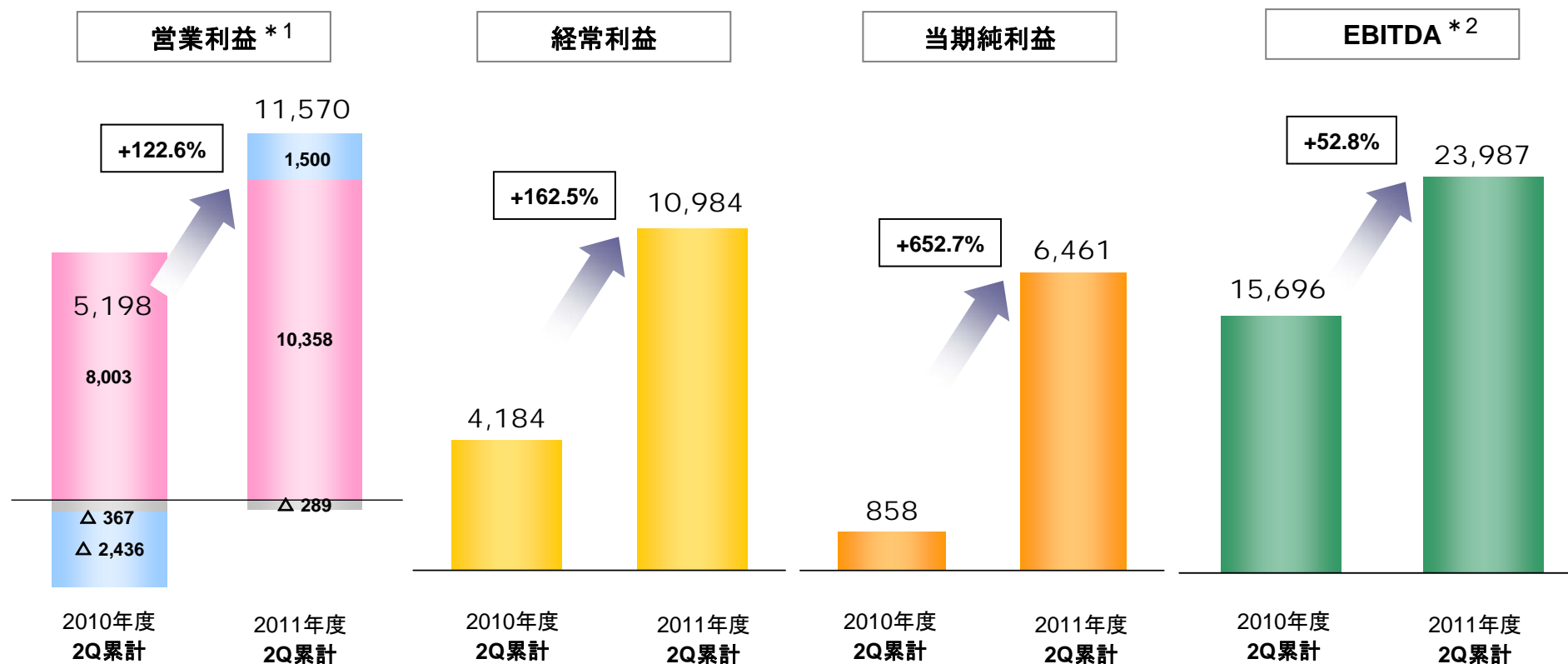
- 有料多チャンネル事業
- 宇宙・衛星事業
- 消去又は全社

*1 セグメント別の数値は新区分で算定(2010年度数値も見直し)。

利益指標

両事業の収益拡大により増益

連結(単位:百万円)



- 有料多チャンネル事業
- 宇宙・衛星事業
- 消去又は全社

*1 セグメント別の数値は新区分で算定(2010年度数値も見直し)。

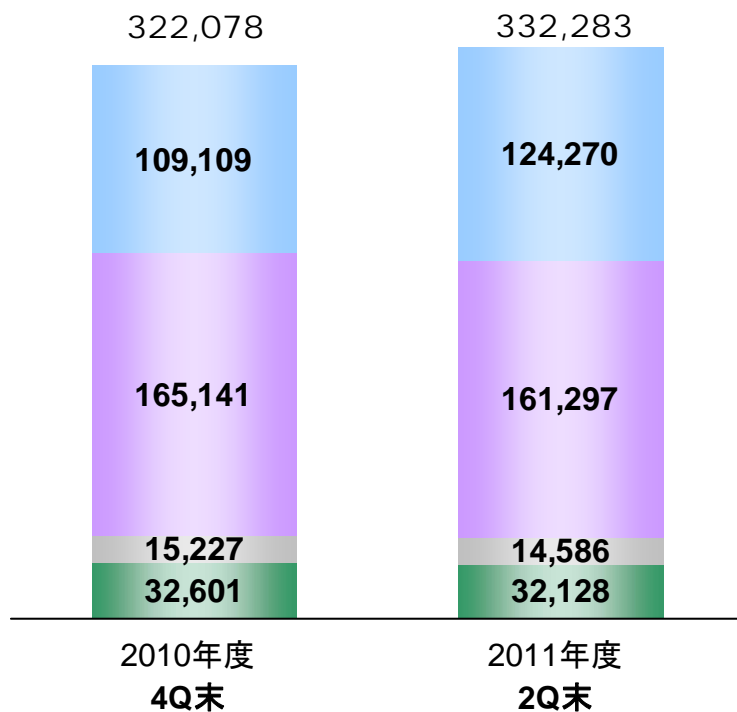
*2 EBITDA = (当期純利益) + (税金費用) + (支払利息) + (減価償却費)

貸借対照表

安定した財務基盤を維持(自己資本比率:55.6%)

資産の部

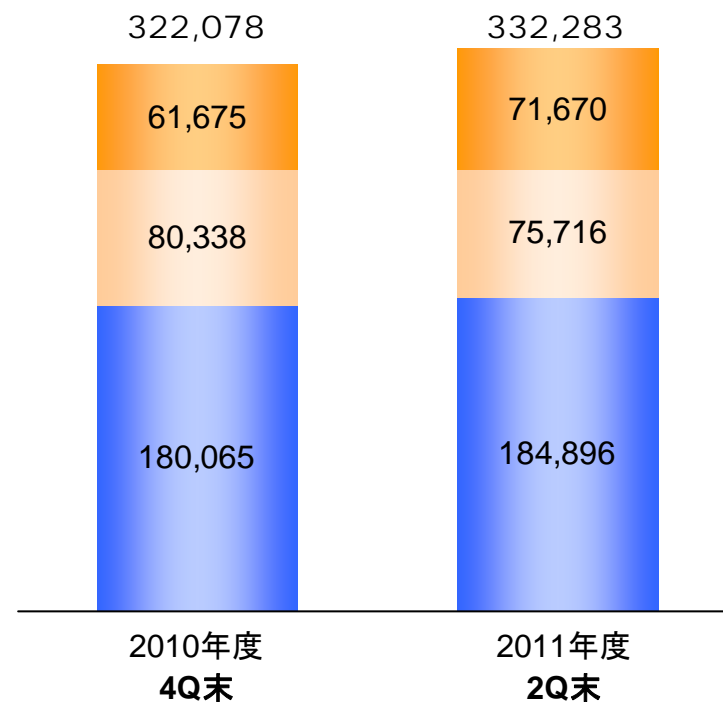
連結(単位:百万円)



- 流動資産
- 有形固定資産
- 無形固定資産
- 投資その他の資産

負債・純資産の部

連結(単位:百万円)



- 流動負債
- 固定負債
- 純資産

純有利子負債期末残高が減少

連結(単位:百万円)

	2010年度 2Q累計	2010年度 通期	2011年度 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,398	38,956	26,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲15,091	▲28,595	7,845
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲9,903	▲17,302	▲5,124
現金及び現金同等物の期末残高 (A)	64,035	59,499	88,443
有利子負債期末残高 *1 (B)	99,584	91,692	89,516
純有利子負債期末残高 (B) - (A)	35,549	32,192	1,073
設備投資額	9,632	18,757	7,399
フリー・キャッシュ・フロー *2	12,765	20,199	18,832

*1 借入金+無担保社債

*2 フリー・キャッシュ・フロー=(営業活動によるキャッシュ・フロー)-(設備投資額)

主要子会社別業績概要

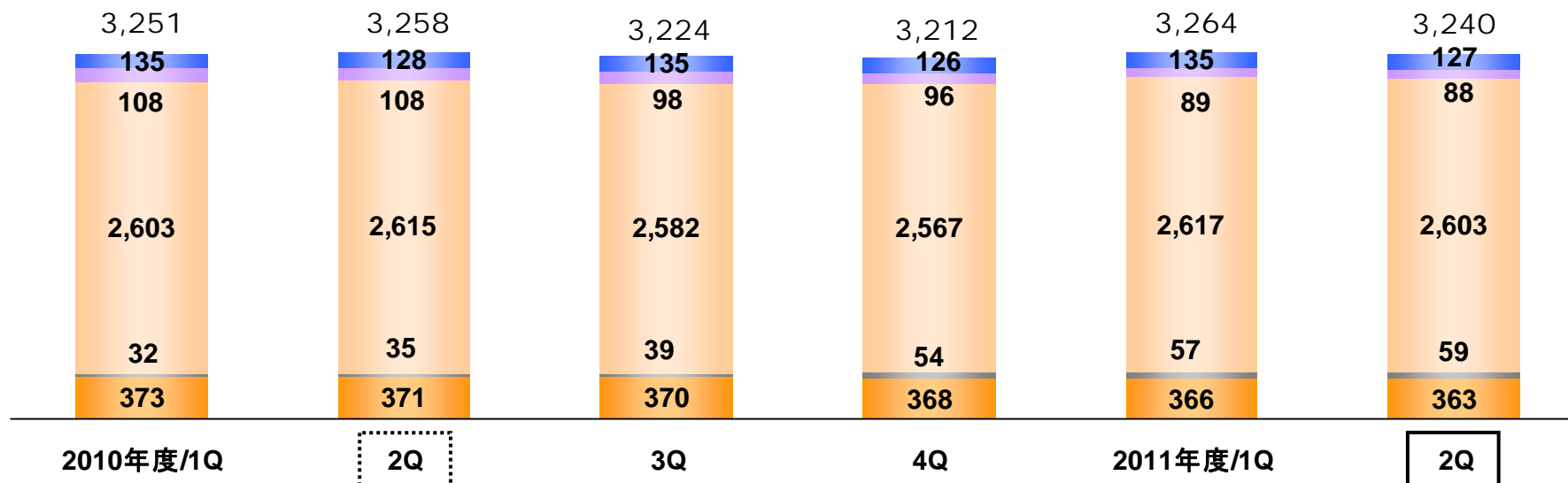
子会社業績も引き続き堅調に推移

(単位:百万円)

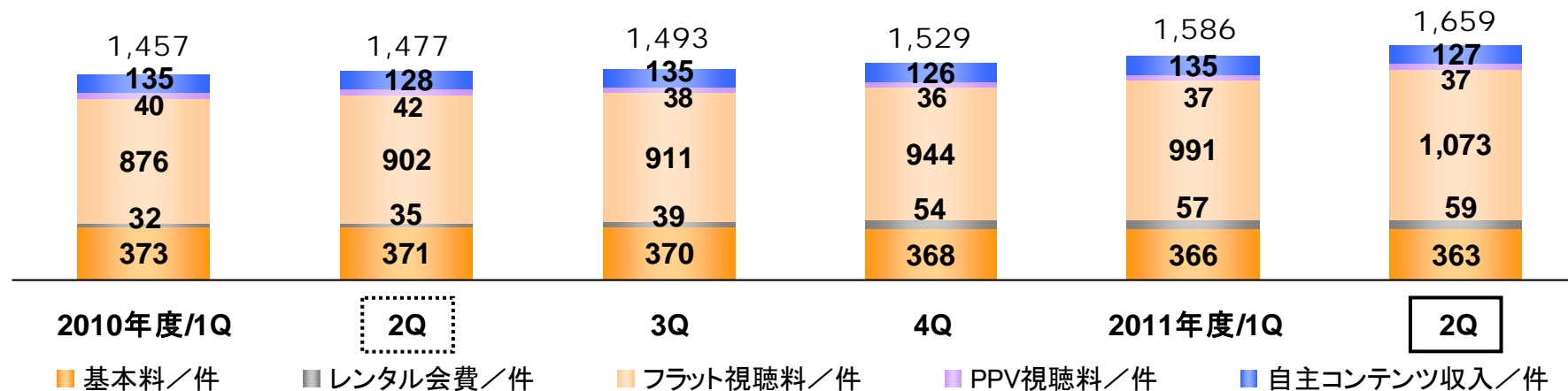
	スカパー JSAT	スカパー・ カスタマー リレーションズ	スカパー・ ブロード キャスト イング	オプティ キャスト	衛星 ネットワーク	JSAT International Inc.	
事業内容	放送プラット フォーム、 衛星通信	顧客管理	放送事業	光ファイバを 利用した 映像配信	衛星通信 回線再販等	衛星通信 回線販売	
保有割合 (%)	100	100	100	100	92	100	
営業収益	FY10/2Q累計	61,286	8,574	11,253	4,543	1,933	1,118
	FY11/2Q累計	62,720	8,079	15,318	5,249	3,621	1,084
営業利益	FY10/2Q累計	5,392	△223	178	344	130	407
	FY11/2Q累計	10,778	65	119	556	342	471
経常利益	FY10/2Q累計	4,964	△217	179	304	124	411
	FY11/2Q累計	10,759	69	121	519	303	471

ARPU

【Gross ARPU (単位:円)】

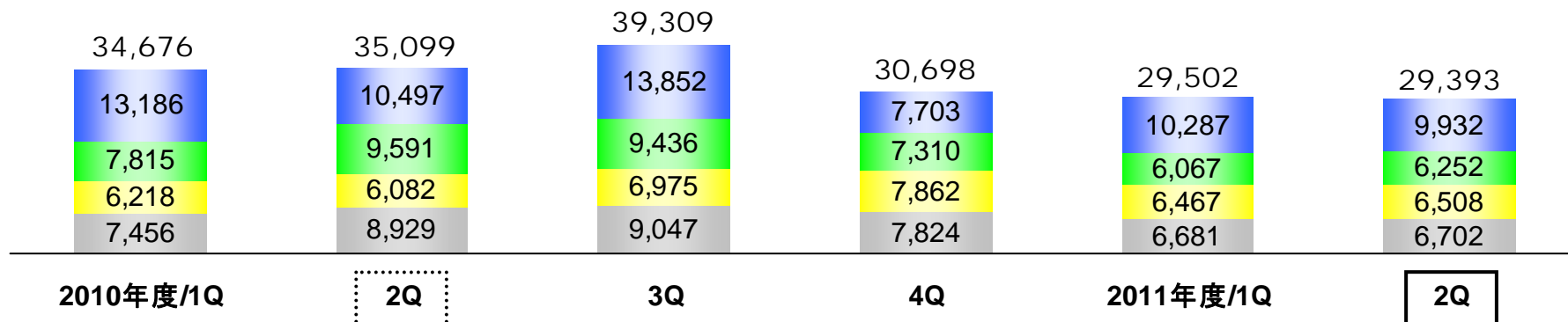


【Net ARPU (単位:円)】

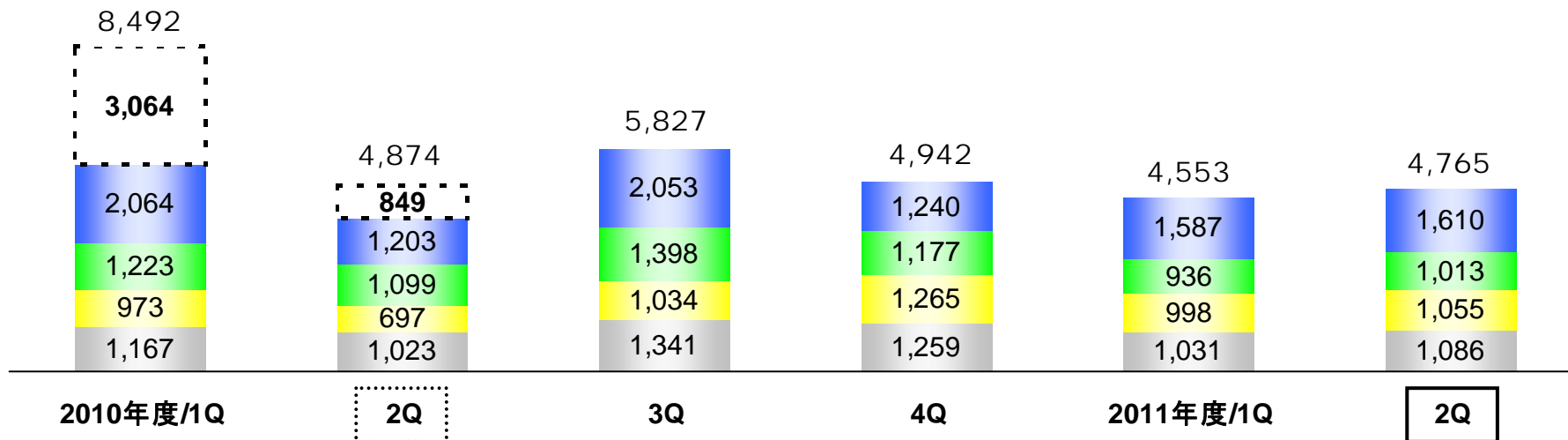


* 1 スカパー / 3サービスをまとめて算定 (Gross ARPU: 従来の視聴料ベース単価、Net ARPU: 当社営業収益となる視聴料又は手数料ベースの単価)

【SAC単価（単位：円）】



【SAC総額（単位：百万円）】



■ その他 ■ 販売インセンティブ ■ 販売促進費 ■ 広告宣伝費 ■ 無料コンテンツ費

- *1 スカパー！3サービスの合計。
- *2 無料コンテンツ費は、2010FIFAワールドカップの放映権料、制作費、販促費等。
- *3 2011年度第1四半期から会計処理の見直しにより販促費の一部をSACから控除。

今後の取組み
～有料多チャンネル事業～

スカパー！新時代の到来

BS新チャンネル開始によるスカパー！e2の拡大

<BSデジタル放送>

NHK (2ch)



無料チャンネル (11ch)



有料チャンネル (17ch)

WOWOW (3ch)



10月開局8ch 3月開局6ch



<110度CS放送(スカパー！e2)>

スカパー！
e2
全68
チャンネル

ベーシックチャンネル



プレミアム
チャンネル



無料チャンネル



※一部チャンネルロゴはイメージです。

BSアンテナ(アナログ)で視聴出来る範囲

110度CS対応BSアンテナで視聴出来る範囲

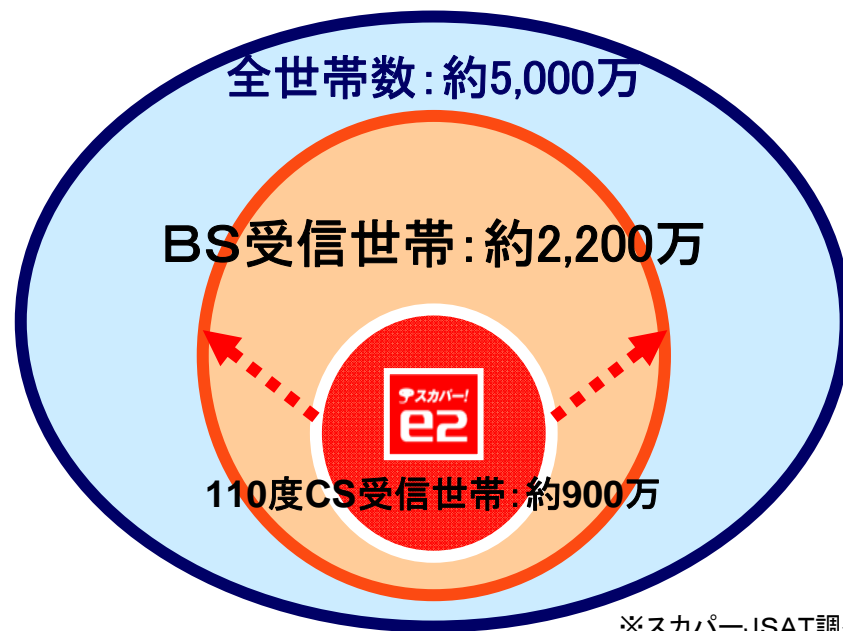
WOWOW以外の有料放送は、全てスカパー！e2での放送

BSスカパー！開局によるスカパー！e2の新しいアプローチ

2,200万世帯へのダイレクトメッセージを発するポータルチャンネル

<BSデジタル放送の受信可能世帯>

スカパー！e2内蔵チューナーが全世界帯へ存在



スカパー！の楽しさを、もっとみんなに。

24時間 いいチャンネル!

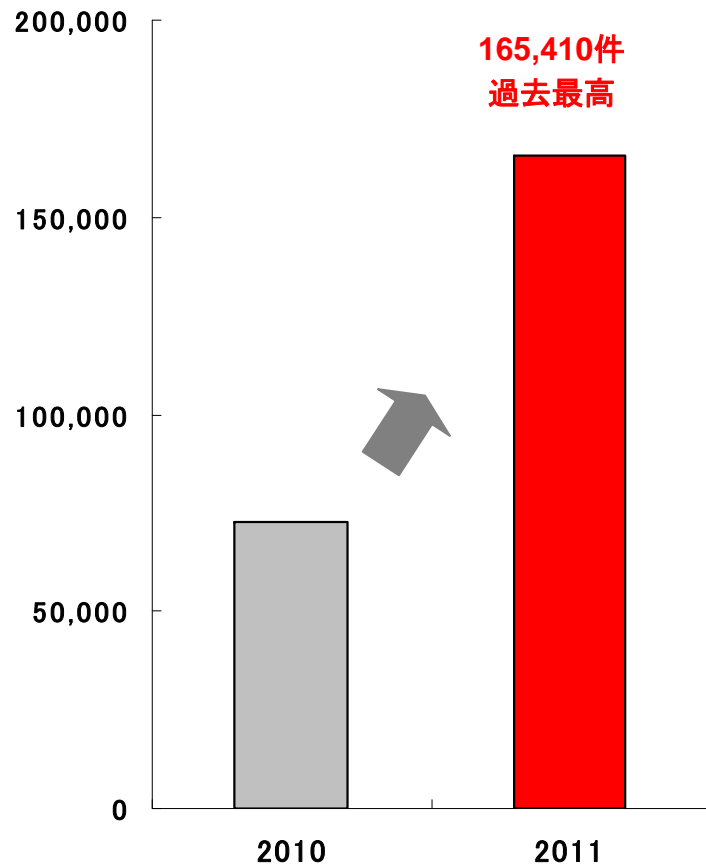


BSスカパー！

- ・BS受信世帯への新規視聴者の誘引
- ・無料体験の最大化を図り、スカパー！e2の加入を拡大
- ・独占放送やニーズ性の高いコンテンツを積極的に放送し、興味を喚起

BSスカパー！開局1ヶ月の状況

10月のスカパー！e2
無料体験者数の比較




2011年10月はスカパー！e2開始以来、 月次最高数値を記録

- ・ 10月の無料体験者数は165,410件と過去最高を記録
- ・ 日別における無料体験者数も、10/1(約1.5万件)、10/10(約1.1万件)で歴代1、2位を記録
- ・ 10月のスカパー！e2新規加入件数は66,877件と昨年同月(31,134件)比 215%を達成

新キャンペーンのスタート

お客様の視聴環境に合わせたキャンペーンの展開

キャンペーン概要	特典
 <p>『アンテナあげます！つけます！キャンペーン』</p>	 <p>= 0円</p>
 <p>『いまなら割』</p>	<p>既にアンテナをお持ちで、量販店で商品ご購入と同時にご加入されたお客様へ視聴料等3,000円をプレゼント ※スカパー！SDからスカパー！HDへの移行も含む</p>
 <p>『フレッツ・テレビでスカパー！光キャンペーン』</p>	<p>フレッツ経由でのご契約されたお客様へ視聴料等3,000円をプレゼント</p>



年末に向けて、オリジナル番組を続々放送

【11月】

スカパー！・時代劇専門チャンネル presents
鬼平外伝 熊五郎の顔

鬼平外伝 熊五郎の顔



(C)2011 日本映画衛星放送株式会社／松竹株式会社

【12月】

X'mas3日連続生中継
LAWSON presents
『MUSIC FOR ALL, ALL FOR ONE』 supported
by スカパー！

JUJU、倅田来未、KARAなど、
豪華アーティストが出演



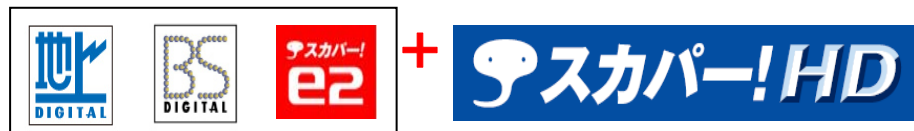
【年末年始】

夢のスペシャルマッチ&ビック対談 独占放送

「ローリー・マキロイ×石川遼 ～New World Order～」
2夜連続SPマッチ

ローリー・マキロイ×石川遼「夢のビック対談」

スカパー！HDチューナーがブルーレイディスクレコーダーに内蔵



2011年秋 **新製品**

AQUOS には AQUOS ブルーレイ

業界初** 4波7チューナー搭載

スカパー！HDも、これ1台で「見る・録る・残す」

HDDに録画した番組を AQUOSへ ワイヤレス送信

Wi-Fiコネク機能内蔵

BD-W1000

HDD容量	1000GB
デジタルハイビジョン録画	録画時間目安
127ch	約107分
127ch	約107分

SHARP 9月23日発売

長時間録画 + 長時間録画 + 長時間録画

SONY 10月22日発売

SHARP、SONYと連携し、内蔵モデルの店頭拡販を積極展開

- 「4波まるごと観られて楽しめる」
- これ1台でスカパー！HDの視聴・録画が可能に

テレビ番組の新しい楽しみ方とスカパー！Everywhereの推進

ネット・モバイルにおける新たな取組み

日本最大級「テレビメディア横断型」番組情報サービス 「テレコ！」の本格提供開始(10月～)

- ・番組情報のプラットフォームとして豊富な番組情報を提供、地上波/BS/CS横断型の番組情報サービス
- ・スカパー！で放送されている多種多様な番組を知っていただく新たな機会を提供

見つかる×探せる＝テレビ∞検索！



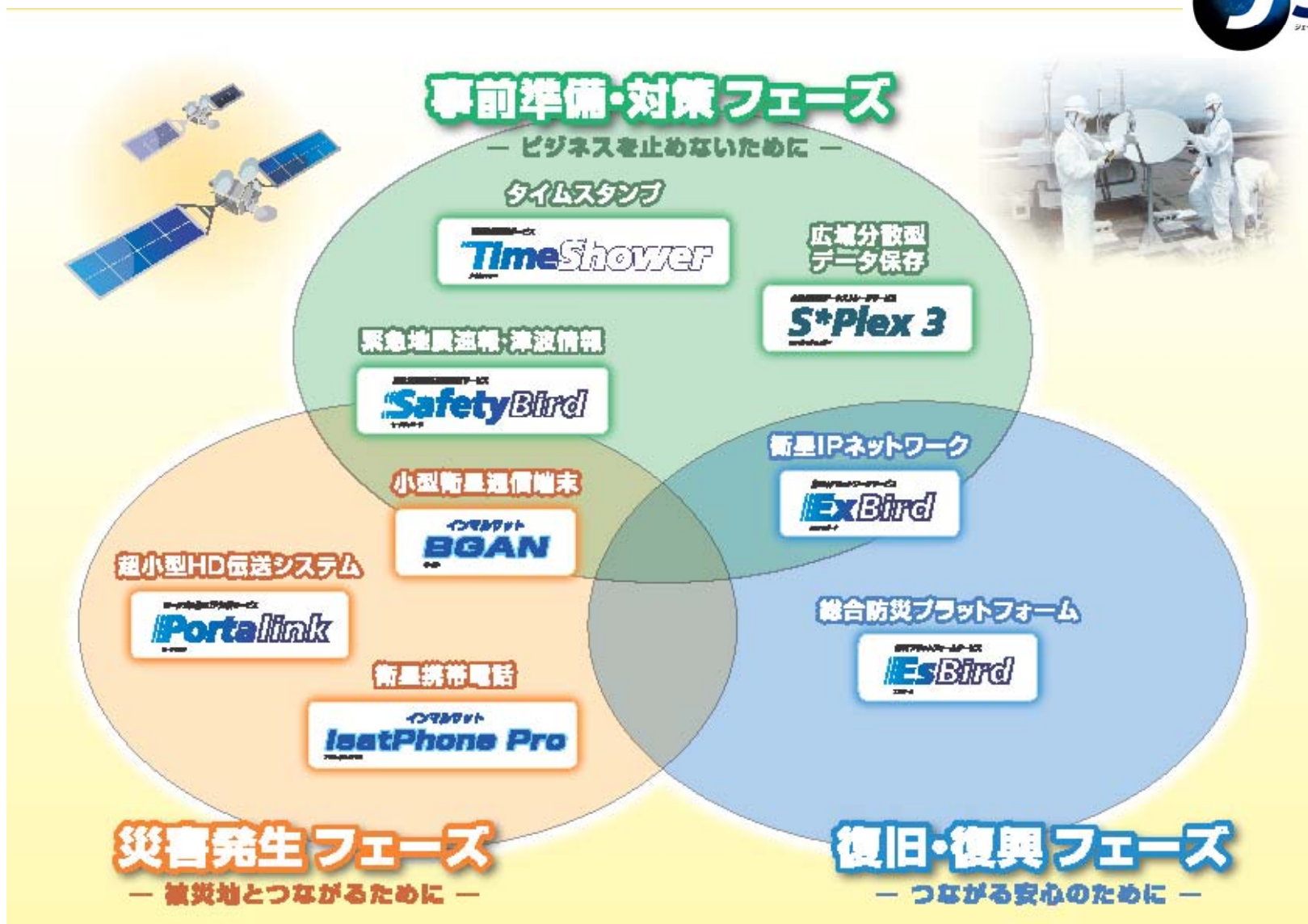
マルチデバイス向け放送連動型VODサービス 「スカパー！オンデマンド」サービス開始(10月～)

- ・スカパー！の番組をネット回線を通じて提供するオンデマンドサービス
- ・コンセプトは「Buy Once Watch Anywhere」
- ・スカパー！の放送と連動した放送連動型サービス
- ・2011年12月から本格サービスを開始し段階的にサービスを拡大



今後の取組み
～宇宙・衛星事業～

危機管理における衛星事業の役割



東日本大震災後の災害対策関連の継続的取り組み

官公庁・企業による事業継続計画(BCP)の見直しに対応

防災BCPの見直しが活発化

- ・携帯通信事業者
- ・金融機関
- ・メーカー
- ・電力・ガス会社
- ・地方自治体

耐災害性の高いデータ保管サービスへの引き合い

- ・“S*Plex3 クラウド・ストレージサービス”

<新規導入会社>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
株式会社インテック

電子書類等の原本性を確保するサービスへの引き合い

- ・“TimeShowerサービス”

<新規導入会社>

北海道総合通信網株式会社

VSAT(超小型地球局)※の追加設置

※ 75cm程度のアンテナ口径を持つ双方向通信用の地球局

被災地域における通信手段の確保 → 仮設住宅を主に約180箇所に設置

海外売上比率をさらに拡大

① Horizons-2の軌道位置変更

2011年度第4四半期(1-3月)移動予定

西経74度 ⇒ 東経85度
新カバーエリア: ロシア



Horizons-2

背景

- ・ロシアDTHの拡大、ロシアとその周辺地域での衛星需要の増大

② JCSAT-13の打ち上げ

2012年度第1四半期(4-6月)打ち上げ予定

東経 124度
カバーエリア: 日本、アジア、
オセアニア、
中近東



JCSAT-13

背景

- ・東南アジア新興国での衛星需要の増大

今後の展開

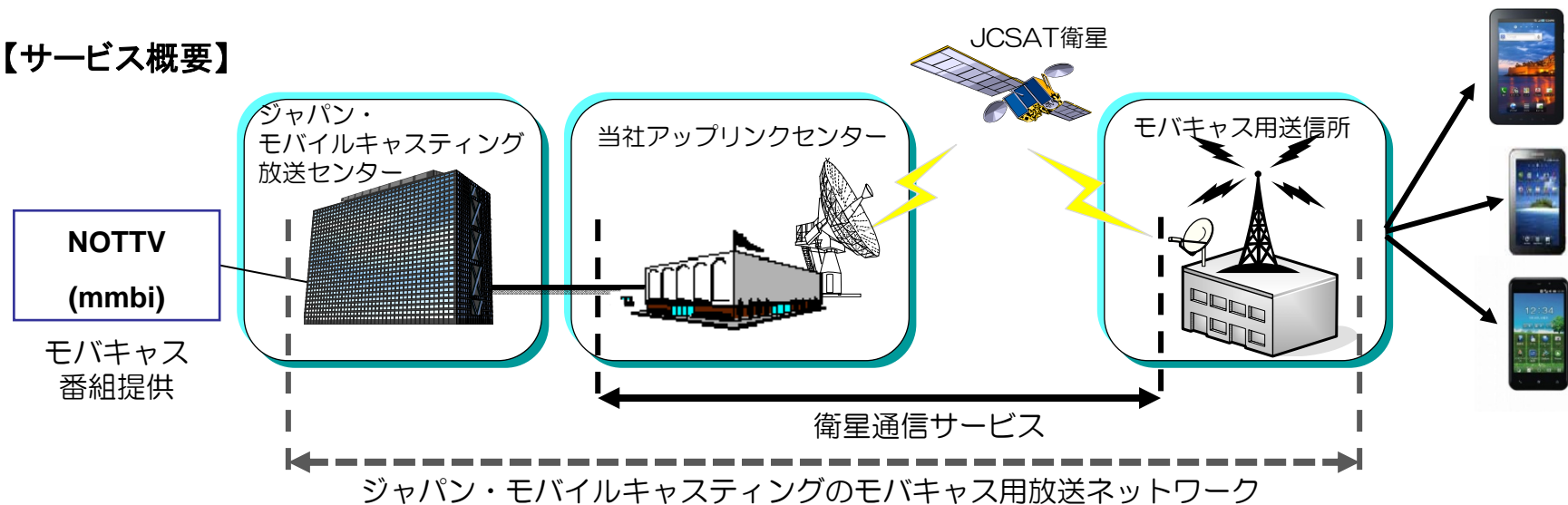
- ・成長市場であるアジア及びロシア地域の旺盛な需要を積極的に取り組む
- ・衛星需要増加が見込まれる他の新成長市場にも経営資源を投入し、当社のグローバル事業をより一層推進していく

携帯端末向けマルチメディア放送への衛星通信サービスの提供

V-Highマルチメディア放送(モバキャス)用 送信所への衛星によるバックボーン回線提供

(株)ジャパン・モバイルキャスト向け衛星サービスの提供

【サービス概要】



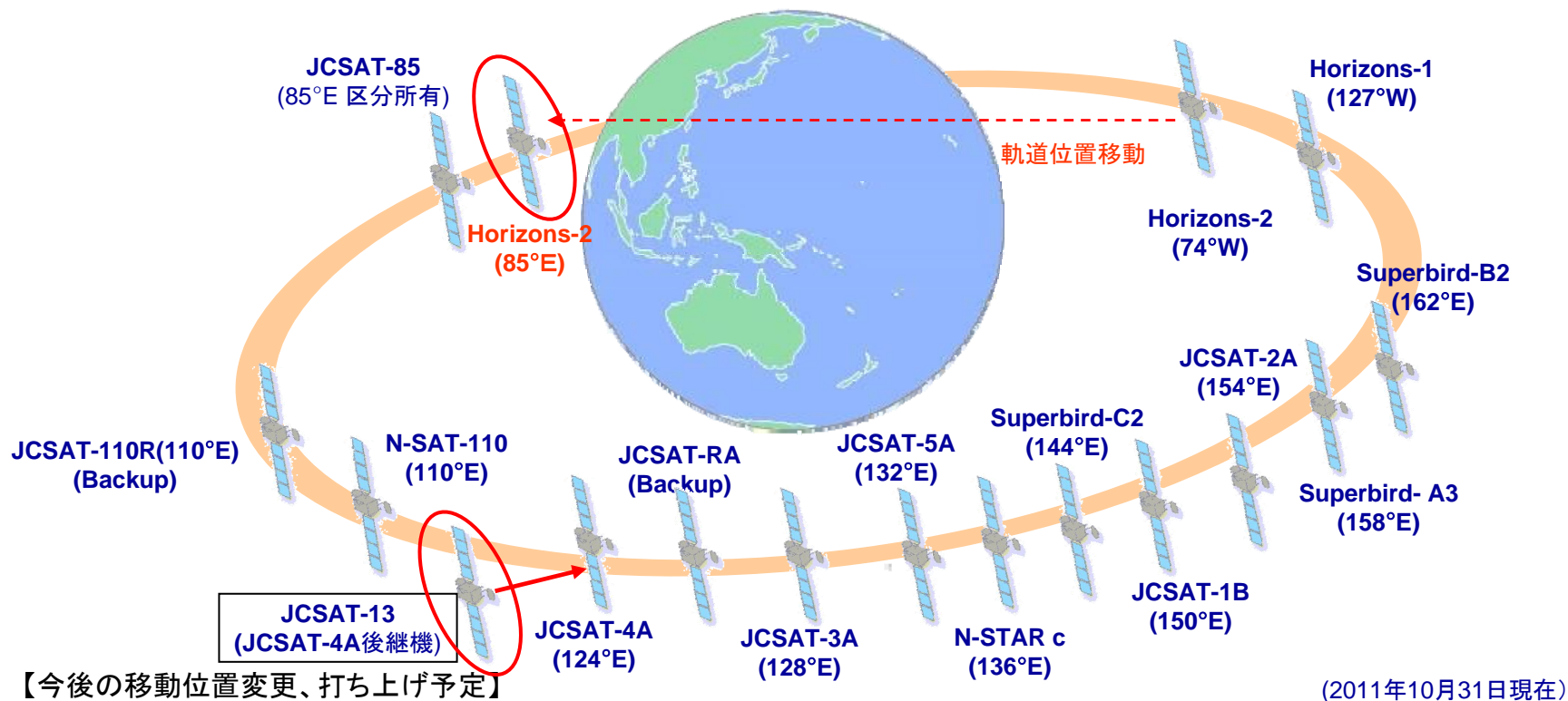
- ①全国をカバーするモバキャス用送信所向け、衛星通信サービスの提供
- ②衛星アップリンク設備の主局と副局のサイトダイバーシティ構成による安定したサービスの提供

【衛星利用の優位性】

全国のモバキャス用送信所への同時配信で、遅延差、SFN(単一周波数ネットワーク)混信を最小限に抑えることが可能

(ご参考)衛星フリート図

110R打ち上げ成功で15機体制に 中近東－アジア－オセアニア－北米を広域カバー



■ Horizons-2 (74° W → 85° E)

<時期> 2011年度第4四半期(1-3月)
 <中継器本数> Kuバンド 20本
 <カバーエリア> ロシア

■ JCSAT-13 (JCSAT-4A後継機)

<時期> 2012年度第1四半期(4-6月)
 <中継器本数> Kuバンド 44本
 <カバーエリア> 日本、アジア、オセアニア、中近東

本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス
広報・IR部